


武蔵村山市 令和7年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	都市核地区土地区画整理事業地内公園整備事業		
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 2 公園・緑地		
内容	所管部署	環境 部	環境 課	公園緑地 係 内線 262
	内容	公園の利用形態を含めた公園等整備方針を策定するため、公園等整備方針検討委員会（以下「委員会」という。）を庁内に設置し多角的に検討を進める。 都市核地区土地区画整理事業地内（榎三丁目及び本町一丁目の一部）に新たに整備される公園5施設及びポケットパーク4施設の整備方針等について、公園づくりに関する市民懇談会の意見などを踏まえ委員会において検討を行う。 また、移管された施設に関しては、武蔵村山市都市核地区暫定市民広場管理運営要綱に基づき暫定市民広場として維持管理を行う。		
事務事業の実績	事業経費 令和5年度決算 令和6年度決算 令和7年度予算			
	事業費（千円）	0	0	0
財源内訳	一般財源	-	-	-
	国都支出金	-	-	-
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	770	784	859
	所要人員（人）	0.10	0.10	0.10
合計（事業費+人件費）	会計年度任用職員（千円）	15	16	19
	所要人員（人）	0.01	0.01	0.01
令和6年度の検討状況		令和6年10月7日付けで2号公園、3号公園の2施設が引き継がれ、都市核地区暫定市民広場として、開園し委託業者による維持管理を実施した。 令和6年度現在、5施設が引き継ぎされ、開園指定した。		
所管課の評価	事務事業の評価		事務事業の今後の進め方	
	【達成度】	<input type="checkbox"/> 目標以上 <input type="checkbox"/> 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 目標以下 <input type="checkbox"/> その他 令和6年度において、委員会を開催することができなかった。	令和7年度に「公園等整備方針検討委員会」の開催を予定している。 公園の整備に当たっては、都市計画課所管のモデル延伸に伴うまちづくりの方針や区画整理課が実施した公園づくりに関する市民懇談会の意見をどう反映していくかの検討を進める予定である。	


武蔵村山市 令和7年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	野山北・六道山公園（総合運動公園）整備事業		
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 2 公園・緑地		
内容	所管部署	都市整備 部	都市計画 課	計画 係 内線 272
	内容	野山北・六道山公園（総合運動公園）の未供用区域の整備のため、未買収用地の用地取得に向けた準備を進めるとともに、未整備区域の整備内容等について調査委託を実施し整備を推進する。 用地取得：約1,150㎡（未買収用地） 公園整備等：約1.43ha（未供用区域約1.32haを含む）		
事務事業の実績	事業経費 令和5年度決算 令和6年度決算 令和7年度予算			
	事業費（千円）	0	0	0
財源内訳	一般財源	-	-	-
	国都支出金	-	-	-
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	77	79	86
	所要人員（人）	0.01	0.01	0.01
合計（事業費+人件費）	会計年度任用職員（千円）	0	0	0
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00
令和6年度の検討状況		東京都の「都市計画公園・緑地の整備方針」において優先整備区域に指定されており、未買収用地の用地取得及び未整備区域の整備を進め供用開始を図る必要があることから、実施計画事業として搭載した。		
所管課の評価	事務事業の評価		事務事業の今後の進め方	
	【達成度】	<input type="checkbox"/> 目標以上 <input type="checkbox"/> 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 目標以下 <input type="checkbox"/> その他 他事業を優先的に進めたため、具体的な検討が進まなかったことによるもの。	今後、未整備区域の整備内容等について、東京都と協議しながら検討を進め、調査委託を実施し整備推進を目指していく。	

武蔵村山市 令和7年度事務事業評価調書

事務事業の概要	事務事業名	都市公園噴水遊具設置事業				
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 2 公園・緑地				
	所管部署	環境 部	環境 課	公園・緑地 係 内線 262		
	内容	<p>市内には、池や水田及びプールを備えた施設は野山北公園のみとなっており、小学生以下の子どもたちが気軽に水遊びができる施設がない状況である。そこで夏場に幼児等の遊び場の用に供する噴水遊具（水遊び場）の設置を行うものである。</p> <p>なお、令和2年度から熱中症対策として夏期（7月中旬から9月中旬まで）限定であるが、大南公園にミストシャワーを設置している。</p>		<p>SDGsの取組</p> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 		
事務事業の実績	事業経費		令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算	令和6年度の検討状況
	事業費（千円）		0	0	0	
	財源内訳	一般財源	-	-	-	
		国都支出金	-	-	-	
		その他	-	-	-	
	会計年度任用職員以外の職員（千円）		0	0	0	
	人件費	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
会計年度任用職員（千円）		0	0	0		
所要人員（人）		0.00	0.00	0.00		
合計（事業費+人件費）		0	0	0	<p>令和6年度に都市公園2箇所への噴水遊具（水遊び場）の設置に向けた検討を行った。</p>	
所管課の評価	事務事業の評価			事務事業の今後の進め方		
	【達成度】	<input type="checkbox"/> 目標以上 <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標以下 <input type="checkbox"/> その他			<p>令和7年度は都市公園の東地区公園設置事業として、1箇所（大南公園）に設置を予定している。また、令和8年度は都市公園の西地域公園設置事業として、1箇所（山王森公園又は中原公園に検討）に設置を予定している。</p>	
	【理由】	<p>都市公園2箇所への設置に向けて検討を進めて、当初予定していた目標を達成したため。</p>				

武蔵村山市 令和7年度補助金等評価調書

補助金等の概要	補助金等名	樹林等保全事業		
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 2 公園・緑地		
	所管部署	環境部	環境課	公園緑地係 内線 262
	根拠法令等	武蔵村山市みどりの保護及び育成に関する条例、武蔵村山市みどりの保護及び育成に関する条例施行規則、武蔵村山市みどりの保護及び育成に関する奨励金交付要綱		
	目的	市内のみどりの保護及び育成を図り、もって市民の健康で快適な生活環境を確保することを目的とする。		SDGsの取組 15 陸の豊かさを守ろう
内容	保存樹木等の保護を図るため、その所有者に対し毎年奨励金を交付する。			
対象（交付先）	市民			

評価指標	指標名	単位	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				1	保存樹木の本数	本
			実績	78	84	
			達成率	96%	104%	
2	保存生け垣の延長	m	目標	4,013	3,800	3,800
			実績	3,914	4,482	
			達成率	98%	118%	

補助金	事業経費				市民・議会等から寄せられた意見
	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算		
交付金額（千円）	1,680	1,623	1,949		-
一般財源	0	0	0		
国都支出金	0	0	0		
その他	1,580	1,623	1,949		
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）				他市等の状況
	385	392	430		
	所要人員（人）				
	0.05	0.05	0.05		
	会計年度任用職員（千円）				
	0	0	0		
	所要人員（人）				
	0.00	0.00	0.00		
合計（補助金+人件費）	2,065	2,015	2,379		

収入	交付団体等の決算予算の状況				交付団体等の令和6年度の市補助金の使途	
	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算			
総額（千円）	0	0	0		交付金額（千円）	1,623
市補助金	-	-	-		使途内訳	
会費	-	-	-			
繰越金	-	-	-			
事業収入	-	-	-			
その他	-	-	-			
支出	総額（千円）				割合（%）	
	0	0	0		団体収入に占める補助金の割合	-
交際費、飲食費	-	-	-		団体収入に占める繰越金の割合	-
人件費	-	-	-		交付金額に対する繰越金の割合	-
事業経費	-	-	-			
その他	-	-	-			

視点別の分析	公益性	有効性	効率性	市の関与は必要か			
				<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある		
				<input checked="" type="checkbox"/> 市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
				<input checked="" type="checkbox"/> 一般市民にも間接的な受益があるか	<input checked="" type="checkbox"/> 受益がある	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
				<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
				<input checked="" type="checkbox"/> 補助基準は明確か	<input checked="" type="checkbox"/> 明確である	<input type="checkbox"/> 不明確な部分がある	
				<input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付により期待された効果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 効果がある	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
				<input type="checkbox"/> 補助内容や補助額の見直しは可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
<input checked="" type="checkbox"/> 補助期間を設定しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 設定している	<input type="checkbox"/> 設定していない					
<input checked="" type="checkbox"/> 類似の補助金との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当				

令和6年度の実績	補助金交付に当たっての課題
奨励金制度を市報（10/1号）に掲載するとともに、ホームページの情報を更新した。 令和6年度の新規申請件数：4件（生け垣）	生け垣については、都市計画法に基づく開発行為等の開発事業が実施され、生け垣が施工済みの住宅が建設されたことに伴い、申請者が増えている傾向がある。 一方、樹木については、老朽化（枯木）による解除申請者が増えている傾向がある。

今後の方針

【今後の方向性】 拡充 現状維持 縮小・見直し 廃止・休止・終了


成果	今後の方針		
	コスト		
	削減	維持	増加
向上			
維持		○	
低下			

（廃止・休止・終了の場合は「○」の記入不要）

補助金等の実施状況

所管課の評価

武蔵村山市 令和7年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	庁用電気自動車導入事業			
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 3 地球温暖化対策			
	所管部署	総務部	総務契約課	総務係	内線 324
	根拠法令等	—			
目的	令和4年3月に策定した「第四次地球温暖化対策実行計画」に基づき、庁用車の入替えについては、該当年度において数台の電気自動車を導入することにより、地球温暖化の防止に取り組むものである。			SDGsの取組 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
内容	本計画は令和4年度から令和8年度までを計画期間としており、令和8年度までについては、毎年2台ずつ経過年数超過の軽乗用車又は軽貨物車の電気自動車への入替えを行う。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	1	公用車における低公害車の導入割合 ※目標値は長期総合計画の成果指標	%	目標	60.0	60
			実績	55.6	58.9	
			達成率	93%	98%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算
事業費(千円)	0	0	0
財源内訳			
一般財源	-	-	-
国都支出金	-	-	-
その他	-	-	-
人件費			
会計年度任用職員以外の職員(千円)	0	0	0
所要人員(人)	0.00	0.00	0.00
会計年度任用職員(千円)	0	0	0
所要人員(人)	0.00	0.00	0.00
合計(事業費+人件費)	0	0	0


市民・議会等から寄せられた意見	
—	

視点別の分析	妥当性	有効性	効率性
	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である <input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	市民のニーズに適合しているか
市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 影響は大きい <input checked="" type="checkbox"/> 影響は少ない <input type="checkbox"/> 非該当
受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 不適切な部分がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 不適切な部分がある
民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である <input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である <input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input type="checkbox"/> 非該当
類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である <input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当		

令和6年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
秘書広報課及び環境課が所有する車両各1台を電気自動車に入れ替えた。	電気自動車の普通乗用(ワゴンタイプ)及び小型貨物(商業用バンタイプ、トラック等)の生産種類が極めて少なく入替時の対応が難しい。 新たに電気自動車を導入する際に、充電設備が設置されていない施設の場合、充電設備の設置工事も検討しなければならない。(学習等供用施設や緑が丘出張所等)

今後の方針																								
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき本市において地球温暖化対策実行計画を策定し、これまで環境に配慮した製品や低公害車の積極的導入を行っており、地球温暖化の防止に取り組むため今後も事業を継続していく。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	今後の方針		コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
今後の方針		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(廃止・休止・終了の場合は「○」の記入不要)																								

武蔵村山市 令和7年度補助金等評価調書

補助金等の概要	補助金等名	ゼロカーボンシティ住宅普及促進事業		
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 3 地球温暖化対策		
	所管部署	環境 部	環境 課	ゼロカーボン推進 係 内線 295
	根拠法令等	令和6年度ゼロカーボンシティ住宅普及促進事業補助金交付要綱		
	目的	市民の住宅における省エネルギーの推進及び再生可能エネルギーの利用促進を図り、もって市内の温室効果ガス排出抑制を推進する。		SDGsの取組 13 気候変動に具体的な対策を 
内容	自身の所有する住宅において「遮熱性塗装工事」、「断熱工事」、「太陽光発電システム設置」及び「家庭用蓄電池設置」を行った市民に対して、補助対象となる費用の一部を補助する。なお、対象工事又は対象機器の種別、施工業者の市内業者・市外業者の別により、補助額算定式及び上限額に違いを設けている。			
対象（交付先）	市民			

評価指標	指標名	単位	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				1	太陽光発電システム設置者及び家庭用蓄電池設置者に対する補助件数	件
			実績	212	203	
			達成率	109%	99%	
2	遮熱性塗装工事実施者及び断熱工事実施者に対する補助件数	件	目標	85	54	65
			実績	56	64	
			達成率	66%	119%	

補助金	事業経費			市民・議会等から寄せられた意見
	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算	
交付金額（千円）	14,002	13,774	12,350	-
一般財源	423	764	12,350	
国都支出金	13,579	13,010	0	
その他	0	0	0	
人件費	1,847	1,880	2,060	他市等の状況 他市においても、省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの利用促進を図るため補助制度を実施している（対象設備や補助額が異なる）。
会計年度任用職員以外の職員（千円）	1,847	1,880	2,060	
所要人員（人）	0.24	0.24	0.24	
会計年度任用職員（千円）	0	0	0	
所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
合計（補助金+人件費）	15,849	15,654	14,410	

収入	交付団体等の決算予算の状況			交付団体等の令和6年度の市補助金の使途	
	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算		
総額（千円）	0	0	0	交付金額（千円）	13,774
市補助金	-	-	-	使途内訳	
会費	-	-	-		
繰越金	-	-	-		
事業収入	-	-	-		
その他	-	-	-		
支出	0	0	0	割合（%）	
交際費、飲食費	-	-	-	団体収入に占める補助金の割合	—
人件費	-	-	-	団体収入に占める繰越金の割合	—
事業経費	-	-	-	交付金額に対する繰越金の割合	—
その他	-	-	-		

視点別の分析	市との関与は必要か	必要である		見直しの余地がある	
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
公益性	市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 非該当
	一般市民にも間接的な受益があるか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 非該当
効率的性	補助基準は明確か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 不明確な部分がある
	補助金の交付により期待された効果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある
効果率	補助内容や補助額の見直しは可能か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 非該当
性	補助期間を設定しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 設定していない
	類似の補助金との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある

令和6年度の実績	補助金交付に当たっての課題
<ul style="list-style-type: none"> ● 遮熱性塗装工事 補助件数：49件（補助額：2,330,000円） ● 断熱工事 補助件数：15件（補助額：590,000円） ● 家庭用蓄電池設置 補助件数：128件（補助額：3,860,000円） ● 太陽光発電システム設置 補助件数：75件（補助額：6,994,000円） 	—


今後の方針
 拡充 現状維持 縮小・見直し 廃止・休止・終了

【今後の方向性】
 令和5年度及び令和6年度の執行率が90%を超え、令和7年度においても、100%に近い執行率となる見込みである。そのため、市民のニーズに適合した内容であると判断できる。
 また、令和6年度に策定した地球温暖化対策実行計画（区域施策編）においても、再生設備設置住宅や省エネ住宅の普及拡大を目標としていることから、当面は現行の内容を継続していくことが適当である。

		今後の方針		
		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

（廃止・休止・終了の場合は「○」の記入不要）

武蔵村山市 令和7年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定事業		
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 3 地球温暖化対策		
	所管部署	環境 部	環境 課	ゼロカーボン推進 係 内線 295
	根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律		
	目的	本計画は、市域から排出される温室効果ガスを抑制するとともに、進捗しつつある地球温暖化へ対応するため、市民・事業者・行政等の各主体が地球温暖化対策を総合的かつ計画的に推進することを目的とする。		SDGsの取組 13 気候変動に具体的な対策を 
内容	本計画は、計画期間に達成すべき目標の設定と、その目標を達成するための措置内容を定めるとともに、温室効果ガスの排出量削減等を行うための施策に関する事項を定めるもの。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	1	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定のための市民・事業者アンケートの実施	—	目標	アンケート配布・回収	—	—
				実績	アンケート配布・回収	—	—
達成率				—	—	—	
2	アンケートの結果を取りまとめた意識調査報告書の作成・公表及び計画書への反映	—	目標	報告書の作成・公表	計画への反映	—	
			実績	報告書の作成・公表	計画への反映	—	
			達成率	—	—	—	

事業経費		令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算
事業費（千円）		4,116	7,468	0
財源内訳	一般財源	4,116	3,733	-
	国都支出金	0	3,735	-
	その他	0	0	-
会計年度任用職員以外の職員（千円）		2,693	3,446	0
人件費	所要人員（人）	0.35	0.44	0.00
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00
合計（事業費+人件費）		6,809	10,914	0

市民・議会等から寄せられた意見	
—	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和6年度の実績	事務事業の推進に当たった課題
市民及び事業者を対象とした意識調査結果の分析や、課題の抽出等を基に、令和6年3月に取りまとめた「武蔵村山市の地球温暖化対策に関する意識調査報告書」を踏まえ、令和6年9月から同年10月にかけて事業者を対象とするヒアリングを実施した。また、同年11月から12月にかけて市民を対象とするパブリックコメントを実施した。 その後、計画案の作成及び計画書の作成・印刷を行い、令和7年3月に公表した。	—

今後の方針																								
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
市民及び事業者を対象とした意識調査結果の分析や、課題の抽出等を基に取りまとめた「武蔵村山市の地球温暖化対策に関する意識調査報告書」を踏まえ、令和6年度において事業者ヒアリング、パブリックコメントの実施を経て、令和7年3月に「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定したため、本事業は終了とする。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	今後の方針		コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
今後の方針		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(廃止・休止・終了の場合は「0」の記入不要)																								